



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月29日

上場会社名 櫻島埠頭株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9353 URL <http://www.sakurajima-futo.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松岡 眞
 問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員 (氏名)谷本 祐介 (TEL) (06)-6461-5331
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	3,419	△0.4	137	△35.7	214	△21.5	231	△3.2
2020年3月期第3四半期	3,432	2.9	213	151.2	273	93.7	238	99.5

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 335百万円(11.6%) 2020年3月期第3四半期 300百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	154.08	-
2020年3月期第3四半期	159.16	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	6,584	4,131	62.7
2020年3月期	6,477	3,825	59.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 4,131百万円 2020年3月期 3,825百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	-	-	20.00	20.00
2021年3月期	-	-	-	-	-
2021年3月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※ 2021年3月期(予想)の期末配当金については、未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	4,500	△2.7	80	△64.4	130	△53.9	130	△44.6	86.59	

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー 社(社名) 、除外 ー 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	1,540,000株	2020年3月期	1,540,000株
2021年3月期3Q	38,740株	2020年3月期	38,713株
2021年3月期3Q	1,501,274株	2020年3月期3Q	1,501,314株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。
2. 2021年3月期の配当金につきましては、現時点では未定とさせていただきます。今後の事業推移や業績見通しを勘案の上で、決定次第速やかに開示を行う予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、引続き非常に厳しい状況が続いています。経済活動は、緊急事態宣言解除を経て段階的に回復の動きが見られたものの、個人消費の停滞に加え、企業の設備投資も慎重な姿勢が継続する中で、足元では国内外における感染の再拡大を受け、内外需要とも先行きの不透明感が再び強まってきている状況となっています。

このような情勢のもと、当社グループは、競争力のある事業基盤を形成し、全てのステークホルダーへの貢献を継続して達成することを目標とする中期経営計画「New Sakurajima For 2022」を新たにスタートし、同計画の実現に向け、「機動的な設備投資推進による既存事業の更なる展開」、「大阪港における新規ビジネスの発掘」、「地場産業と一体となる連携事業の育成」などの戦略に積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高につきましては、石炭等一部輸入原燃料が第2四半期の反動もあり入荷が低調に推移しましたが、液体貨物事業が順調に推移、また食材加工施設増設の効果が寄与したため、3,419百万円となり、前年同期に比べ13百万円、0.4%の減収にとどまりました。

一方、売上原価につきましては、食材加工施設増設投資に係る減価償却相当費用の発生や経営計画に基づく中核設備の整備に努めたことによる修理維持費の増加などにより、2,942百万円となり、前年同期に比べ56百万円、1.9%の増加となりました。また、販売費及び一般管理費につきましては、人材投資に伴う人件費の増加により、338百万円となり、前年同期に比べ6百万円、1.9%の増加となりました。

以上により、当第3四半期連結累計期間の営業利益につきましては、137百万円となり、前年同期に比べ76百万円、35.7%の減少となりました。経常利益につきましては、受取配当金や雑収入を得たことなどにより、214百万円となり、前年同期に比べ58百万円、21.5%の減少となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、2018年9月の台風で被災した設備に対する損害保険金55百万円を特別利益に計上したことなどにより、231百万円となり、前年同期に比べ7百万円、3.2%の減少となりました。

セグメント別の営業の概況は、次のとおりです。

(ばら貨物セグメント)

ばら貨物については、石炭等輸入原燃料の荷動きが第2四半期の反動と、客先における在庫調整などが顕在化し低調に推移したことから、ばら貨物セグメントの売上高は1,845百万円となり、前年同期に比べ112百万円、5.8%の減収となりました。

(液体貨物セグメント)

液体貨物については、一部貨物に需要減退の影響が遅れて見られたものの、石油製品類の白油の荷動きが引続き好調に推移したほか、化学品関連の新規貨物の貢献により稼働タンクが増えたことから、液体貨物セグメントの売上高は773百万円となり、前年同期に比べ34百万円、4.7%の増収となりました。

(物流倉庫セグメント)

物流倉庫については、消費低迷による取扱数量の減少で低温倉庫と冷蔵倉庫において減収となりましたが、食材加工施設増設による収入増により、物流倉庫セグメントの売上高は784百万円となり、前年同期に比べ63百万円、8.9%の増収となりました。

(その他のセグメント)

その他のセグメントの売上高は、売電事業により、前年同期並みの16百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は6,584百万円となり、前連結会計年度末に比べて107百万円増加しました。これは設備投資により有形固定資産が増加したことや投資有価証券時価の上昇などによるものであります。

負債合計につきましては、修繕費等に係る未払費用（流動負債その他）の減少や、長期借入金の返済などにより、前連結会計年度末に比べて198百万円減少し、2,453百万円となりました。

純資産合計につきましては、利益剰余金やその他有価証券評価差額金が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて305百万円増加し、4,131百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績までは、新型コロナウイルス感染症による大きな影響は出ていませんでしたが、上述の通り国内外の経済活動や景気の先行きに不透明感が再び強まっていることや、一部荷動きの回復が遅れていること、第4四半期において修繕費等の支出が見込まれていることなどから、2021年3月期の業績予想につきましては、2020年10月26日の「業績予想の修正のお知らせ」で公表いたしました予想値を変更しておりません。今後状況を踏まえ、修正の必要がある場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,346,029	1,206,324
売掛金	449,286	444,139
リース投資資産	1,050,015	995,956
有価証券	30,000	30,000
貯蔵品	46,234	52,033
その他	68,522	199,742
貸倒引当金	△8,960	△8,193
流動資産合計	2,981,129	2,920,003
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	791,916	751,617
その他	586,064	657,632
有形固定資産合計	1,377,980	1,409,250
無形固定資産		
無形固定資産	294,885	293,585
投資その他の資産		
投資有価証券	1,215,406	1,436,128
繰延税金資産	—	37
その他	607,819	525,374
投資その他の資産合計	1,823,225	1,961,541
固定資産合計	3,496,091	3,664,376
資産合計	6,477,220	6,584,380
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	216,741	214,150
1年内返済予定の長期借入金	270,044	247,544
未払法人税等	31,988	6,747
賞与引当金	37,069	21,519
災害損失引当金	450	450
その他	310,748	367,423
流動負債合計	867,042	857,835
固定負債		
長期借入金	1,223,072	1,051,889
繰延税金負債	129,923	172,456
役員退職慰労引当金	105,864	—
環境対策引当金	56,786	53,455
退職給付に係る負債	5,267	3,936
資産除去債務	21,924	22,171
その他	241,379	291,305
固定負債合計	1,784,216	1,595,214
負債合計	2,651,259	2,453,049

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	770,000	770,000
資本剰余金	365,161	365,161
利益剰余金	2,407,955	2,609,247
自己株式	△55,679	△55,723
株主資本合計	3,487,437	3,688,684
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	338,523	442,645
その他の包括利益累計額合計	338,523	442,645
純資産合計	3,825,961	4,131,330
負債純資産合計	6,477,220	6,584,380

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	3,432,906	3,419,081
売上原価	2,886,310	2,942,574
売上総利益	546,595	476,507
販売費及び一般管理費	332,636	338,940
営業利益	213,959	137,566
営業外収益		
受取利息	245	208
受取配当金	60,096	63,055
その他	11,474	33,466
営業外収益合計	71,816	96,730
営業外費用		
支払利息	7,652	14,036
遊休設備費	4,752	4,643
その他	7	935
営業外費用合計	12,412	19,615
経常利益	273,363	214,681
特別利益		
受取保険金	12,488	55,983
固定資産売却益	0	4,887
その他	1,448	-
特別利益合計	13,938	60,870
特別損失		
固定資産除売却損	15,172	14,798
特別損失合計	15,172	14,798
税金等調整前四半期純利益	272,129	260,753
法人税、住民税及び事業税	42,718	32,806
法人税等調整額	△9,535	△3,370
法人税等合計	33,183	29,435
四半期純利益	238,946	231,317
親会社株主に帰属する四半期純利益	238,946	231,317

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	238,946	231,317
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	61,742	104,121
その他の包括利益合計	61,742	104,121
四半期包括利益	300,688	335,439
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	300,688	335,439

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。